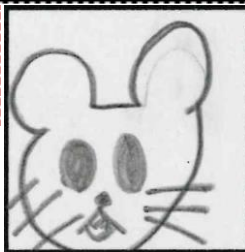


交流センターだより

おおとし



題名：ねずみ

作者：山村あやね

No.150
令和3年
9月号

発行 大歳地域交流センター (行政窓口) TEL 922-2461 人口 13,997 世帯数 6,856
開館時間 8時30分～17時15分 (地域担当) TEL 922-4035 令和3年8月1日現在

第61回大歳地区体育祭を中止します

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考えて、今年度の大歳地区体育祭の開催を中止といたします。

楽しみにして下さっていた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

【大歳まちづくり協議会】

事務局（大歳地域交流センター内）

TEL：083-920-1700

大歳体育振興会からのお知らせ

大歳体育振興会では、地域の方々の親睦を目的として各種地区体育行事を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、下記のとおり中止の決定をいたしました。

2年連続の中止となり、苦渋の決断ではありますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

- ・第64回地区分館対抗ソフトボール大会
- ・第44回地区分館対抗バレーボール大会
- ・第44回地区分館対抗卓球大会
- ・第44回地区分館対抗バドミントン大会
- ・第22回地区分館対抗ソフトバレーボール大会

令和3年度の開催を
中止いたします。



【大歳体育振興会】

事務局（大歳地域交流センター内）

TEL：083-922-4035

ゆめはく特別イベント『朝茶事』in 香山公園のお知らせ

圏域内で採取した山野草をブレンドした2種類のお茶と山口市の銘菓を新たな解釈で再構築したお菓子を提供するお茶会を開催します。

瑠璃光寺五重塔を望む「満月の庭」で、特別な秋の朝をお過ごしください。

日 時：9月23日（木・祝）、24日（金）、25日（土）

①6:30～ ②8:30～ ③10:30～

定 員：各回20名、料 金：3,000円

演出・監修・料理：船越雅代（Farmoon）

パフォーマンス：MAMIUMU

サウンドインストレーション：東 岳志、船越雅代（Farmoon）

チケット販売システム Peatix で購入「<https://asachaji.peatix.com/>」



大人の居場所からのお知らせ

～ビデオ鑑賞&クールシェア～

みんなで楽しく笑いあり・感動ありの『ビデオ鑑賞会』をしましょう。そして、みんなで元気に『山口弁ラジオ体操』をします。ぜひ気軽にご参加くださいね♪

日 時：9月18日（土）

13:30～15:30

場 所：大歳地域交流センター

2階 講堂

内 容：ビデオ鑑賞&山口弁ラジオ体操
脳トレクイズ（家族でも挑戦♪）

参加費：100円

問い合わせ：大人の居場所 代表:大窪
（TEL 080-2904-8193）



母推さんの子育て応援講座

9月は～親子ヨガ～です♪

親子で楽しく体を動かしましょう♪
ぜひご参加くださいね。

日 時：9月8日（水）

10:00～12:00

（※受付9:30～）

場 所：大歳地域交流センター 和室

対 象：腰のすわった乳幼児と保護者

講 師：山田 綾香 先生

持参物：飲み物、バスタオル、おむつ

定 員：8組

申し込み開始：9月1日（水）

申し込み先：大歳地域交流センター

（TEL：083-922-4035）

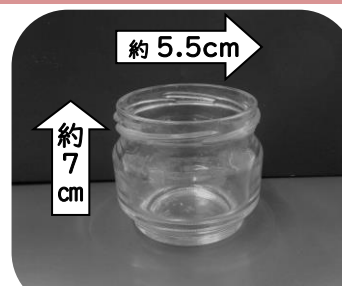


子ども部会からのお知らせ～空き瓶の寄付をお願いします～

子ども部会主催で、11月に「朝田神社キャンドル・ナイト」を行う予定です。

このイベントでは、たくさんの空き瓶（鮭フレーク、ジャムなど瓶詰用のもの）が必要です。ご自宅に、右の写真のような空き瓶がありましたら、大歳地域交流センター内に設置してある回収用BOXまで寄付をお願いいたします。

なお、誠にお手数ですが、フタを外して、中をキレイに洗浄していただければ幸いです。



【問い合わせ】
大歳地域交流センター
TEL:083-922-4035

地域包括支援センター通信♪

ご存知ですか？九月は世界アルツハイマー月間です！

毎年9月は世界中で認知症について様々な啓発活動が行われています。

山口でも認知症学習会や瑠璃光寺ライトアップ、街頭キャンペーンを行っています。今年は新たに市内の図書館でも啓発活動を行い、大歳地域交流センターの図書室でも認知症関連の取り組みや図書の紹介をします。ぜひご覧下さい。

～ 認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。正しい知識を持ち、早期に診断を受けこれからの事を一緒に考えていきましょう ～

★認知症が心配になった時に大切な事★

1. かかりつけ医や専門医に相談する
2. 認知症の状態を正しく知る（症状や今後の見通しを理解）
3. 相談機関へ相談する
4. 仲間をみつけ一人で抱え込まない
5. 認知症予防に取組み備える
（講座を受講し知識を深め生活に取り入れる）



山口市鴻南地域包括支援センターは身近な相談場所です。訪問や電話で相談に対応します。お気軽にご連絡下さい。 ☎ (083)934-3333

あなたの『あいさつ運動』ポスターにしてみませんか？

『あいさつ運動』をテーマにしたポスターを作成し、交流センターや大歳地区内に掲示を予定しています。下記の項目を遵守のうえ、テーマに沿った絵を描いていただき、大歳地域交流センター地域担当までご提出ください♪

テーマ：大歳地区『あいさつ運動』について

（登下校時あいさつの様子、立哨の方へのメッセージなど）

参加賞もあるよ♪

標語：『あいさつの バトンをつないで 笑顔の輪』

（※絵の中に必ず書いてください）

対象：大歳地区内在住の小学生

必要事項：四つ切画用紙に、水彩絵の具やクレヨンなどを使用してください。

絵（裏面）に①氏名②住所③連絡先④小学校名⑤学年を記入してください。（1人1点に限ります。）

提出期限：9月30日（木）まで



【お問い合わせ】
大歳地域交流センター 地域担当
(TEL:083-922-4035)

【大歳地区 9月 の行事予定】

- 2日(木) 燃やせないごみの日
- 3日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 8日(水) 母推さん子育て応援講座(10:00～12:00)
- 13日(月) 金属・小型家電製品の日
- 15日(水) びん・缶の日
- 17日(金) パソコン相談(10:00～12:00)
- 17日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)



- 18日(土) 大人の居場所(13:30～15:30)
- 22日(水) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)
- 24日(金) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
- 24日(金) 子育てサークル太陽クラブ(10:00～13:00)
- 26日(日) 大歳地区敬老祝賀会(10:00～11:30)
- ※木曜日はプラ容器包装分別収集



黒川鍋寿丸 II ～宗像氏貞 1～

宗像大社の家督を継いだ宗像鍋寿丸は、大内義長・陶晴賢に従い、軍事力の一端を担います。天文23(1554)年4月に、陶晴賢が仇敵である吉見正頼^(註1)の石見国津和野城を攻めた時宗像鍋寿丸は、陶晴賢に300騎の援軍を送っています。また、天文24(1555)年10月の厳島の戦いで、陶晴賢は毛利元就に敗れ自害しますが、この戦いにも、宗像鍋寿丸は陶晴賢に援軍を派遣しています。そして、陶晴賢亡き後、求心力失っていく大内義長は、宗像鍋寿丸のこれらの忠誠に対して、翌年の12月に知行を与えるなど、自らの陣営に引き止めようとしています。しかし、弘治3(1557)年4月に、毛利元就は、弱体化した大内義長の山口高嶺城を攻め込み、大内義長は、逃亡先の長府功山寺で自ら命を絶ちます。ここに24代当主大内弘世が宗像氏と婚姻関係を結んで、主従関係をきづいてから、約200年後に大内氏は滅亡します。大内氏が滅亡した年に、宗像鍋寿丸は13歳になり、宗像氏貞と改名して元服します。元服した宗像氏貞は、その年に火事で消失した宗像辺津宮^(註2)の再建に心血を注いでいます。豊後国の大友宗麟^(註3)は大内氏が滅亡すると、その年の5月には豊前・筑前の支配を目指して動きはじめ、まだ大内氏家臣の城である門司城を攻め落とします。毛利元就も翌年の永禄元(1558)年5月に九州進出の拠点である門司城を攻めます。この門司城をめぐる攻防戦は永禄7(1564)年まで長く続きます。宗像氏貞は、大友氏と毛利氏の戦いに、反大友氏に加わり挙兵しています。そして、宗像氏貞自らも、大内時代に大内氏直轄料の宗像郡所領をしだいに自領にし、大内氏の旧臣も家臣化していきます。こうした宗像氏貞の動きの中、永禄2(1559)年に、一族の宗像鎮氏^(註4)と支援する大友勢が、毛利氏についた宗像氏貞領内に侵攻します。この時、宗像氏貞は、玄海灘に浮かぶ大島に退きますが、毛利元就の支援を受け、翌年の永禄3(1560)年に宗像鎮氏が占拠した許斐岳城^(註5)を奪還し、所領を回復します。そして、その後も大友氏と毛利氏の戦いは続き、永禄7(1564)年7月に、13代将軍足利義輝の仲介で大友宗麟と毛利元就は和睦します。しかし、この和睦も不十分で、毛利氏についた領主と大友氏の争いを契機に、大友氏と毛利氏の争いは再燃し、永禄11(1568)年8月に、毛利勢が豊前国より渡海してくると、大友勢と戦い本格化します。永禄12(1569)年5月に、毛利勢が筑前国に侵攻し、大友宗麟の拠点の立花城を攻めてくると、この戦いは毛利勢が優勢となり、大友勢は立花城を開城します。しかし、大友宗麟に身をよせていた大内輝弘^(註6)に兵をつけて、周防国に上陸させ、山口に攻め入ったことで、後方をつかれた毛利勢は立花城に守兵を残し、筑前国より撤退します。(次回につづきます)

(大歳史談会、文責：白上茂樹)

(註1) 大内義隆の家臣。吉見正頼の正室は義隆の姉。(註2) 宗像市田島にある宮。宗像三女神(沖津宮・中津宮・沖津宮)の一つ。



世界文化遺産である宗像大社辺津宮
(現在の本殿・拝殿は16世紀末再建)

(註3) キリシタン大名。大友義鎮(大内義長の兄)。

(註4) 詳細は未詳。

(註5) 筑前(宗像市)あった宗像氏の城。

(註6) 大内29代当主政弘の次男高広の子。「輝弘の乱」については、「大歳センターだより」令和元年12月～令和2年3月迄に掲載。

(訂正とお詫び)

前回の図表の中で、菊姫の先頭に「※」印を付けるのを忘れていました。「※」印を付加してください。訂正してお詫びします。